

決算補足説明資料

FY25 3Q

2025年11月14日

ノーリツ鋼機株式会社
証券コード：7744（東証プライム市場）

NORITSU

Contents

1. FY25 3Q累計連結業績
2. FY25 通期連結業績予想
3. トピック

将来見通しに係る記述についての注意事項

本資料に記載されている当社の現在の計画、戦略等のうち、歴史的事実でないものは、現時点において見積もられた見通しであり、これまでに入手可能な情報から得られた判断に基づいております。実際の業績は、様々な要因やリスクにより大きく異なる結果となる可能性があり、いかなる確約や保証を行うものではありません。

事業EBITDAについて

事業EBITDAは、営業利益から、営業取引から発生した為替差損益、その他の営業収益・費用を調整し、減価償却費及び償却費（使用権資産の減価償却費を除く）を加算しております。連結財務諸表上に定義されていない指標であるものの、非経常的な損益や償却費に左右されない企業の本来の収益力を示すことから、連結財務諸表の利用者がノーリツ鋼機の業績を評価する上でも有用な情報であると判断し、追加的に開示しております。

会計基準について

営業利益に関し、外貨建て現預金残高が多いために生じる為替評価の変動幅を低減し、事業の成果をより簡潔に把握できるようにするため、IFRS18号を早期適用しております。中計FY30の初年度であるFY25からの導入が適切と考え、その最短スケジュールであるFY25上半期より適用しております。

本説明資料における表示方法

数値：表示単位未満を切り捨て

比率：円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入

当期利益：親会社の所有者に帰属する四半期/当期利益

FY〇〇：20〇〇年12月期

FY25 3Q累計連結業績

- 売上収益は、音響機器関連事業の販売が引き続き好調に推移し、増収で着地
- 増収に加え、IFRS18号の適用により、営業利益及び当期利益は通期予想を超過
- 個社別では、対前年同期で、テイボーは減収、AlphaTheta及びJLabは増収

FY25 通期連結業績予想

- 事業が進捗率高く推移していることや為替動向を踏まえ、通期業績予想を上方修正
- 配当については、中期経営計画FY30で設定した「総還元性向50%以上」の目標を満たす水準のため、変更なし

Contents

1. **FY25 3Q累計連結業績**
2. FY25 通期連結業績予想
3. トピック

音響機器関連事業が堅調に推移し、増収増益で着地

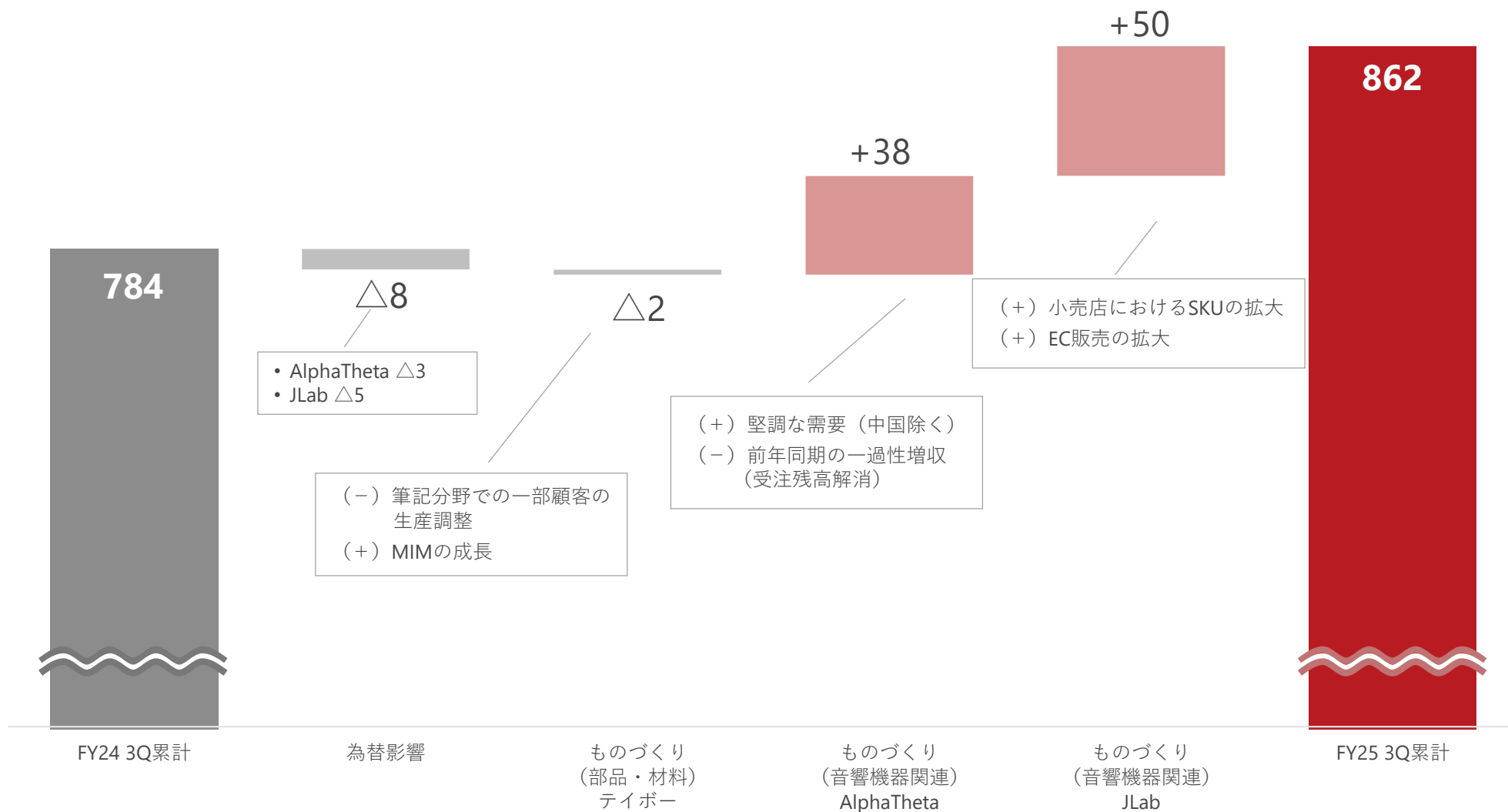
単位：百万円		FY24 3Q累計	FY25 3Q累計	増減額	増減率
売上収益		78,437	86,253	+7,816	+10.0%
事業EBITDA		20,119	21,056	+937	+4.7%
事業EBITDAマージン		25.7%	24.4%	△1.3pt	-
営業利益		16,708	17,575	+866	+5.2%
当期利益		12,915	13,326	+410	+3.2%
為替レート (平均)	米ドル (円)	151.3	148.2	△3.1	-
	ユーロ (円)	164.4	165.5	+1.1	-
為替レート (期末)	米ドル (円)	142.7	148.9	+6.2	-
	ユーロ (円)	159.4	174.5	+15.1	-

5/9付修正通期予想に対して、いずれの項目も進捗率高く、特に営業利益及び当期利益は通期予想を超過

単位：百万円		FY25 5/9付修正予想	FY25 3Q累計 実績	進捗率
売上収益		110,700	86,253	77.9%
事業EBITDA		22,500	21,056	93.6%
事業EBITDAマージン		20.3%	24.4%	-
営業利益		16,000	17,575	109.8%
当期利益		10,700	13,326	124.5%
為替レート (平均)	米ドル (円)	140.0	148.2	-
	ユーロ (円)	156.0	165.5	-
為替レート (期末)	米ドル (円)	140.0	148.9	-
	ユーロ (円)	156.0	174.5	-

対前年同期

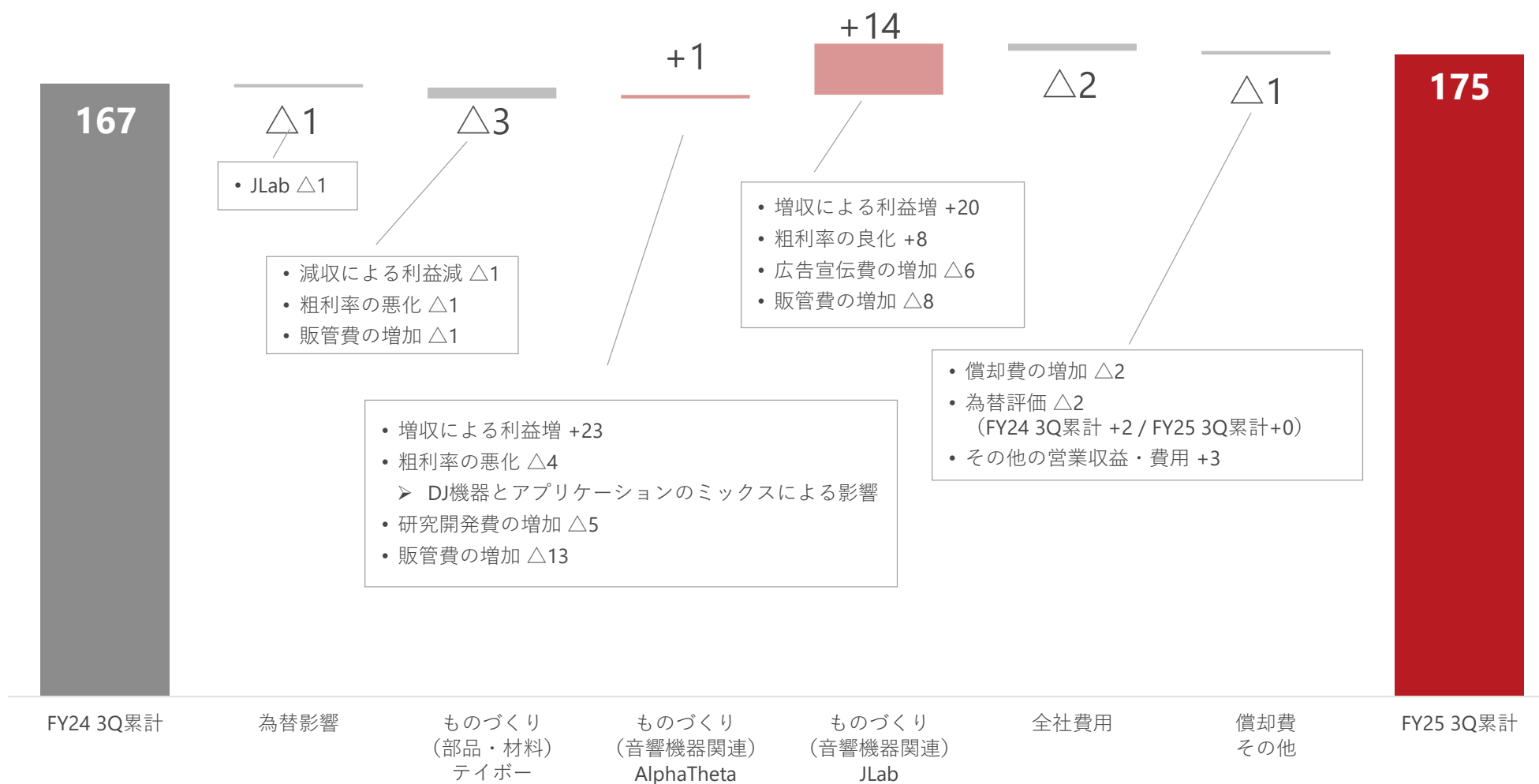
単位：億円



単位：億円

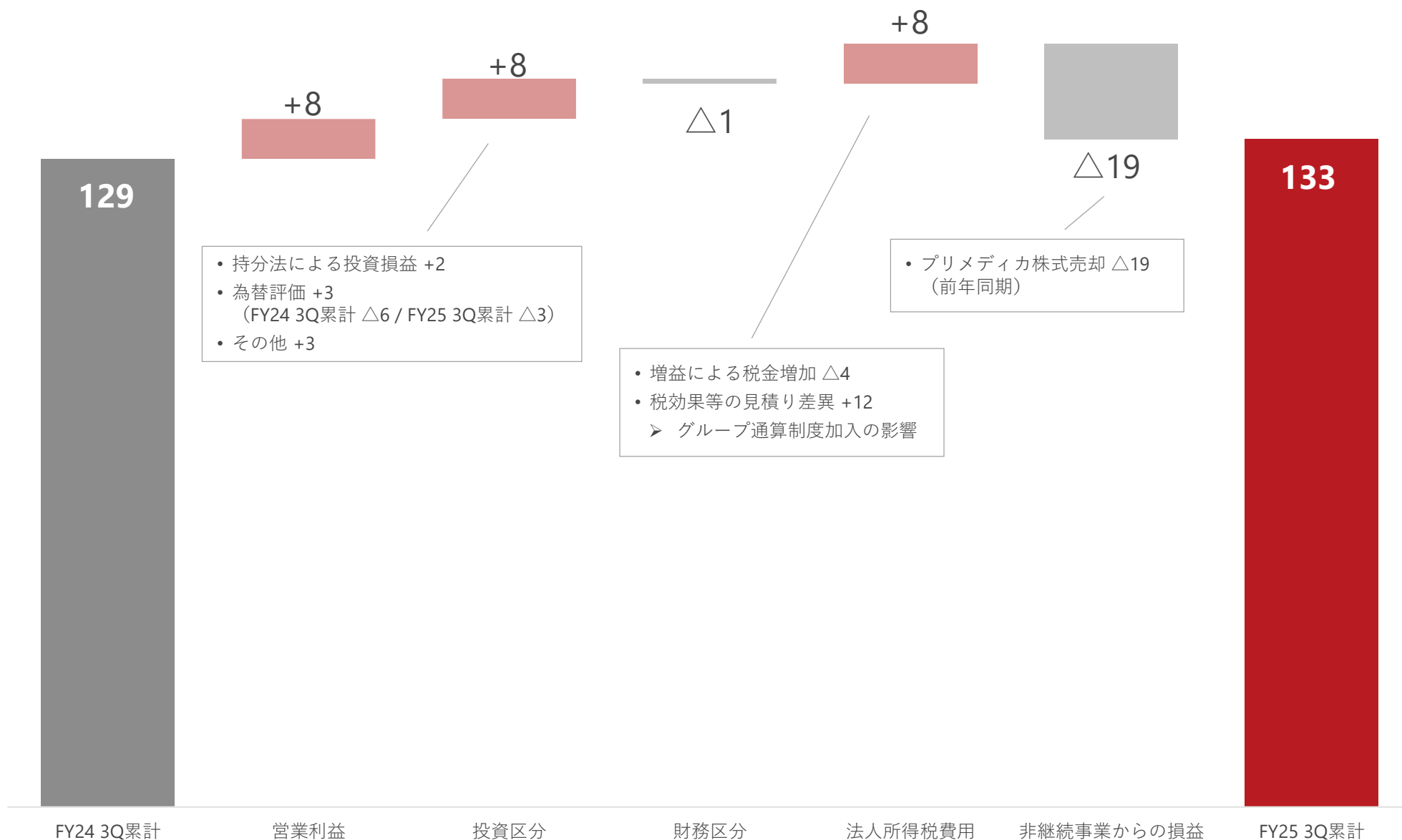
対前年同期

事業EBITDA +9



単位：億円

対前年同期



バランスシート

単位：百万円	FY24	FY25 3Q	増減額
現金及び現金同等物	92,856	90,254	① △2,602
売上債権及びその他の債権	16,047	17,455	+1,407
棚卸資産	22,922	25,894	② +2,971
のれん	50,451	49,771	△679
無形資産	76,606	73,184	△3,421
その他資産	40,483	40,366	△116
資産合計	299,368	296,927	△2,440
仕入債務及びその他の債務	10,252	8,723	△1,528
借入金	33,823	31,645	△2,178
その他負債	32,331	33,745	+1,413
負債合計	76,408	74,114	△2,293
資本合計	222,960	222,813	△146

財務健全性

有利子負債	33,823	31,645	△2,178
現金性資産	111,102	108,656	△2,446
Net Debt	△77,279	△77,010	+268

主な増減要因

① 現金及び現金同等物 △26億円

- ・ 営業CF +103億円
 - － 営業利益 +175億円
 - － 償却費 +43億円
 - － 営業活動に係る資産・負債の増減 △71億円
 - － 法人所得税費用の支払額及び還付額 △47億円
- ・ 投資CF +24億円
 - － 政策保有株式の売却 +40億円
- ・ 財務CF △141億円
 - － 借入金の返済 △23億円
 - － 自己株式の取得 △20億円
 - － 配当金の支払い △83億円
- ・ 為替評価による換算差額 △12億円

② 棚卸資産 +30億円

- ・ テイボー +3億円
- ・ AlphaTheta +15億円
- ・ JLab +12億円

単位：百万円		FY24 3Q累計	FY25 3Q累計	増減額	増減率	増減率 為替影響除く
ものづくり (部品・材料) テイボー	売上収益	8,819	8,634	△184	△2.1%	△1.9%
	事業EBITDA	2,324	2,011	△312	△13.5%	△13.2%
ものづくり (音響機器関連)	売上収益	69,617	77,618	+8,001	+11.5%	+12.6%
	事業EBITDA	18,521	19,968	+1,447	+7.8%	+7.9%
AlphaTheta	売上収益	48,774	52,245	+3,471	+7.1%	+7.7%
	事業EBITDA	15,747	15,867	+119	+0.8%	+0.3%
JLab	売上収益	20,843	25,373	+4,530	+21.7%	+24.3%
	事業EBITDA	2,774	4,101	+1,327	+47.9%	+50.9%
全社費用	事業EBITDA	△726	△923	△197	-	-
連結合計	売上収益	78,437	86,253	+7,816	+10.0%	+11.0%
	事業EBITDA	20,119	21,056	+937	+4.7%	+4.7%

(参考) 通期セグメント別予想に対する進捗率

単位：百万円		FY25 5/9付修正予想	FY25 3Q累計 実績	進捗率
ものづくり (部品・材料) テイボー	売上収益	12,400	8,634	69.6%
	事業EBITDA	3,300	2,011	60.9%
ものづくり (音響機器関連)	売上収益	98,300	77,618	79.0%
	事業EBITDA	20,500	19,968	97.4%
AlphaTheta	売上収益	64,700	52,245	80.7%
	事業EBITDA	16,500	15,867	96.2%
JLab	売上収益	33,600	25,373	75.5%
	事業EBITDA	4,000	4,101	102.5%
全社費用	事業EBITDA	△1,300	△923	-
連結合計	売上収益	110,700	86,253	77.9%
	事業EBITDA	22,500	21,056	93.6%

Contents

1. FY25 3Q累計連結業績
2. **FY25 通期連結業績予想**
3. トピック

5/9付修正予想からの主な変更点は下記のとおり

全事業共通

- 通期の為替レートを米ドル148.2円、ユーロ167.4円に変更
(4Qは米ドル148.0円、ユーロ173.0円的前提)

ものづくり（部品・材料）/テイボー

- 顧客の生産調整（筆記分野）が継続する影響を踏まえ、下方修正

ものづくり（音響機器関連事業）/AlphaTheta

- 上半期に発生した、DJ向けアプリケーションで利用していた決済代行会社の破産によるマイナス影響は、DJ機器の販売好調により吸収
- 為替影響のみ予想に反映

ものづくり（音響機器関連事業）/JLab

- 米国での販売好調及び為替影響を反映し、上方修正

5/9付修正予想に対し、為替の円安効果等により上方修正

単位：百万円		FY25 5/9付修正予想	FY25 11/14付修正予想	対5/9付修正予想	FY24	対前期
売上収益		110,700	116,200	+5,500	106,539	+ 9.1%
事業EBITDA		22,500	24,800	+2,300	24,283	+ 2.1%
事業EBITDAマージン		20.3%	21.3%	+1.0pt	22.8%	△1.5pt
営業利益		16,000	19,900	+3,900	19,897	+0.0%
当期利益		10,700	14,000	+3,300	16,120	△13.2%
為替レート (平均)	米ドル (円)	140.0	148.2	+8.2	151.6	△3.4
	ユーロ (円)	156.0	167.4	+11.4	164.0	+3.4
為替レート (期末)	米ドル (円)	140.0	148.0	+8.0	158.2	△10.2
	ユーロ (円)	156.0	173.0	+17.0	164.9	+8.1

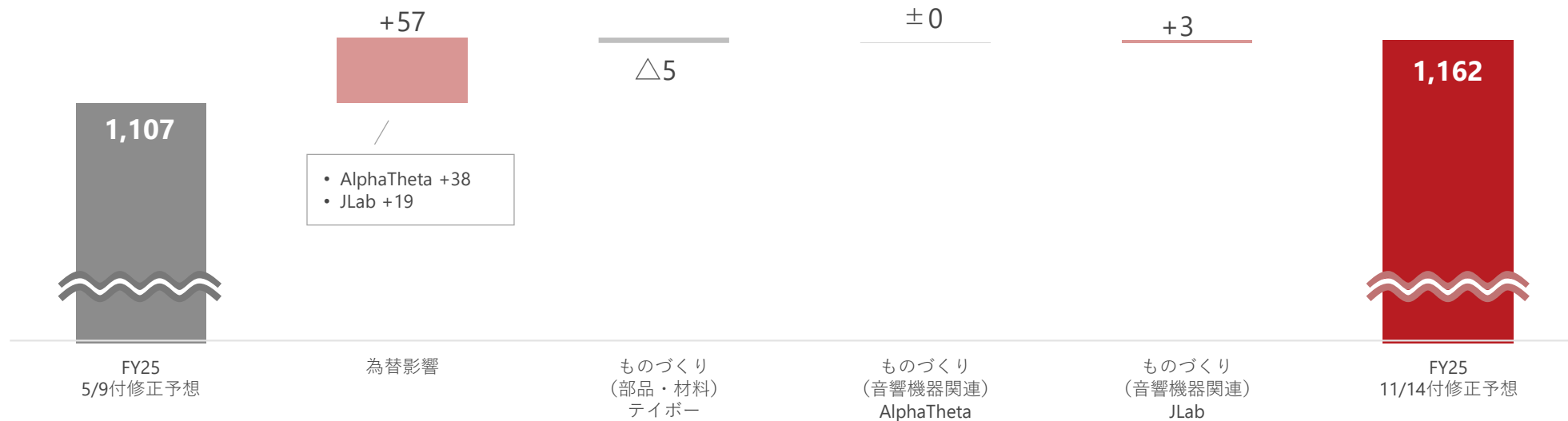
* FY24はIFRS18号の適用により遡及修正しておりますが、監査前の数値です。

- テイボーは、顧客の生産調整（筆記分野）が継続する影響を踏まえ、下方修正
- AlphaThetaは、想定為替レートの変更による影響を反映し、上方修正
- JLabは、米国での販売好調と想定為替レートの変更による影響を反映し、上方修正

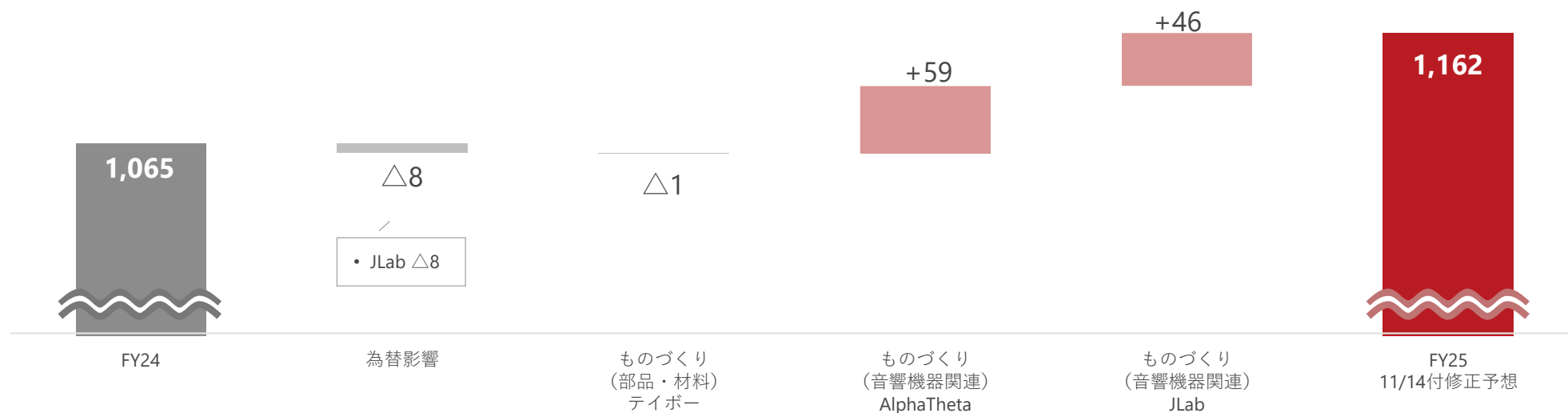
単位：百万円		FY25 5/9付修正予想	FY25 11/14付修正予想	対5/9付修正予想	FY24	対前期	対前期 為替影響除く
ものづくり (部品・材料) テイボー	売上収益	12,400	11,900	△500	11,975	△0.6%	△0.5%
	事業EBITDA	3,300	2,900	△400	3,270	△11.3%	△11.2%
ものづくり (音響機器関連)	売上収益	98,300	104,300	+6,000	94,564	+10.3%	+11.2%
	事業EBITDA	20,500	23,200	+2,700	22,024	+5.3%	+4.5%
AlphaTheta	売上収益	64,700	68,500	+3,800	62,588	+9.4%	+9.5%
	事業EBITDA	16,500	18,300	+1,800	17,630	+3.8%	+2.2%
JLab	売上収益	33,600	35,800	+2,200	31,975	+12.0%	+14.5%
	事業EBITDA	4,000	4,900	+900	4,394	+11.5%	+14.1%
全社費用	事業EBITDA	△1,300	△1,300	-	△1,010	-	-
連結合計	売上収益	110,700	116,200	+5,500	106,539	+9.1%	+9.9%
	事業EBITDA	22,500	24,800	+2,300	24,283	+2.1%	+1.4%

単位：億円

対5/9付修正予想

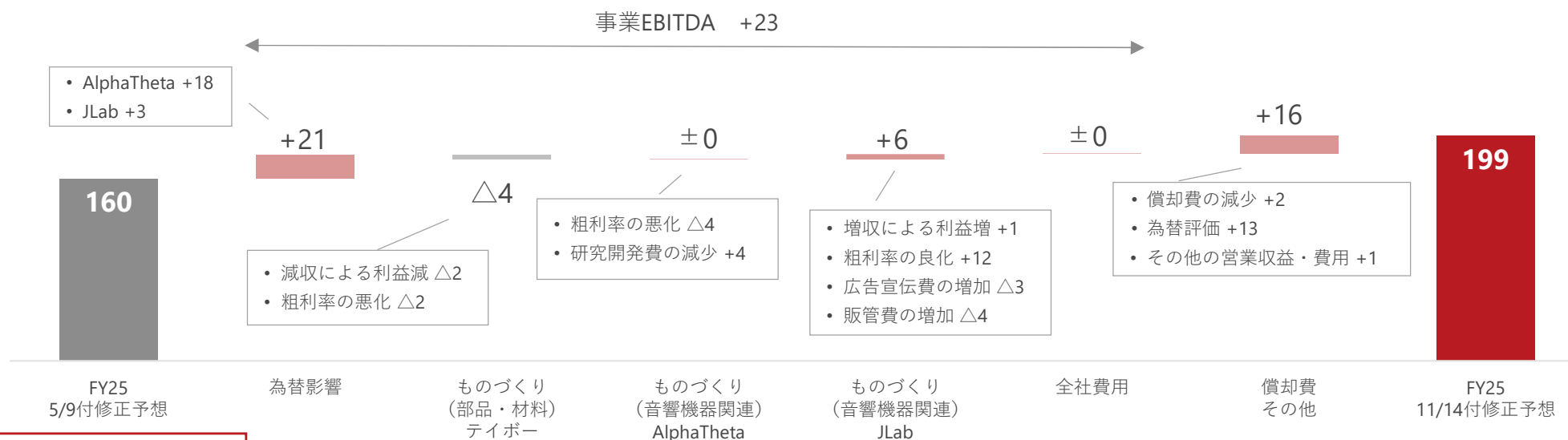


対前期

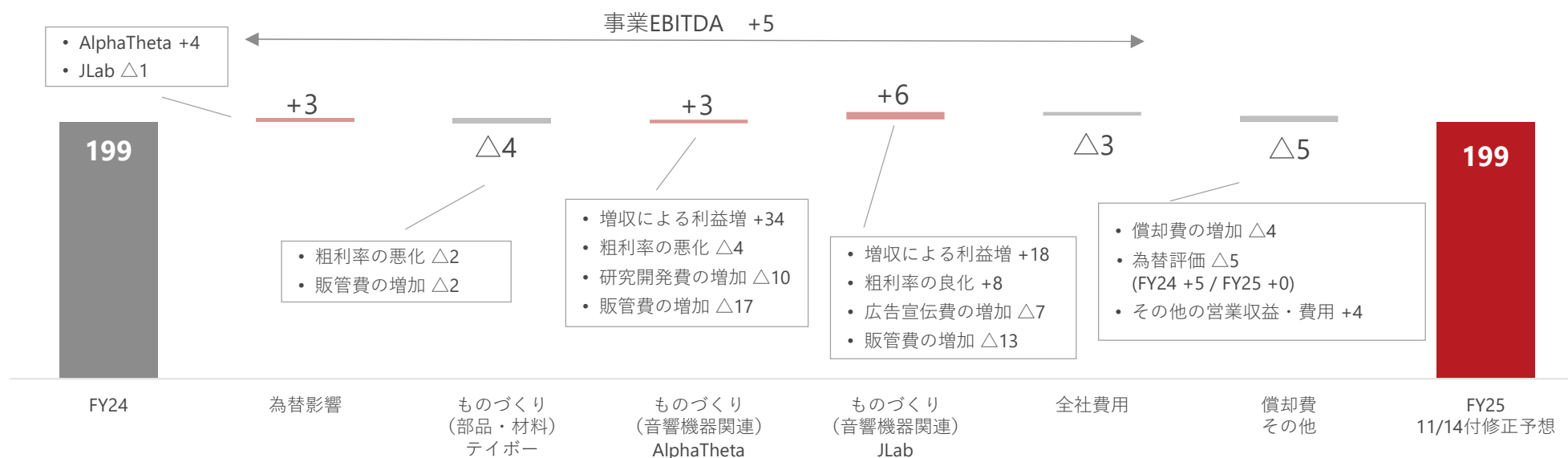


対5/9付修正予想

単位：億円



対前期

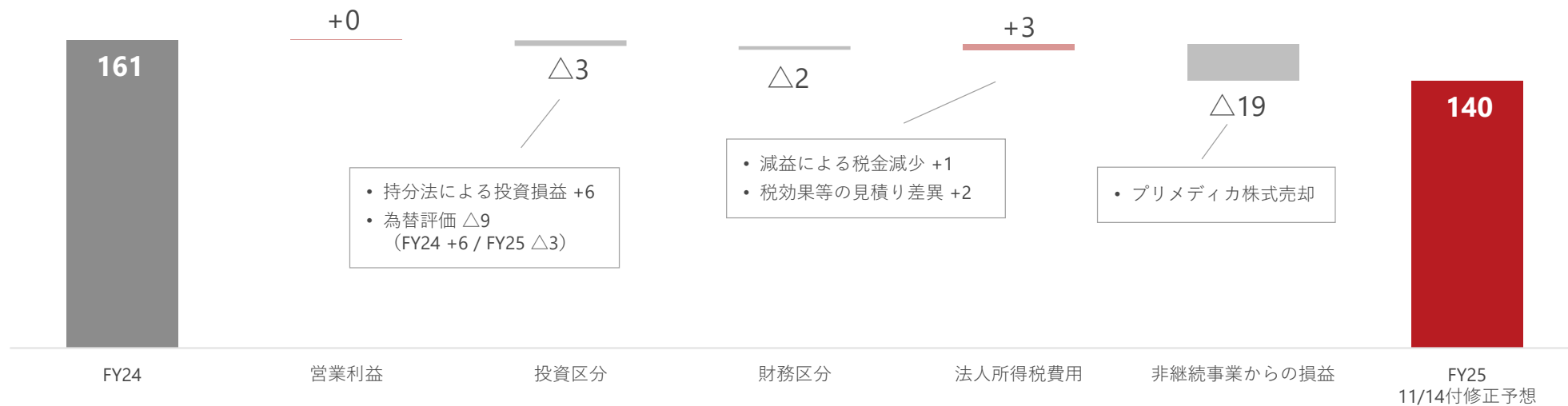


対5/9付修正予想

単位：億円



対前期



Contents

1. FY25 3Q累計連結業績
2. FY25 通期連結業績予想
3. トピック

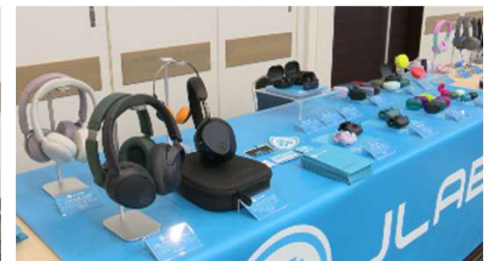
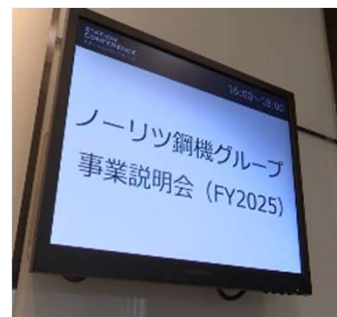
2025年3Qのトピックは下記のとおり

■ノーリツ鋼機グループ

統合報告書2025発行（2025年7月）

■ノーリツ鋼機グループ

事業説明会（FY2025）を開催（2025年9月）



約2年ぶりに、「投資家向けグループ事業説明会」を開催しました。

普段の決算説明会と趣向を変え、当社グループの製品優位性や今後の成長性について、よりご理解を深めていただくことを目的とし、会場には主要子会社の主な製品やサービスに直接触れていただけるブースを設け、来場者の皆さまに当社グループの製品やサービスを体験いただきました。

当社グループの経営方針、事業の現況、成長戦略、社会的価値の創出やサステナビリティへの取り組み等に加え、グループ各社の事業基盤や持続的成長に向けた具体的な取り組みをご理解いただくためのコンテンツを充実させました。

2025年3Qのトピックは下記のとおり

■AlphaTheta

プロフェッショナルDJプレイヤーのフラッグシップモデル「CDJ-3000X」を発売（2025年9月）



■JLab

9月に、ベルリンで開催されたIFA2025に出展。
新製品に加え、EU 全域で今後義務化されるバッテリー規制に関する取り組みなどを発表



■テイボーグループ

昨年に引き続き、EcoVadis社のサステナビリティ評価において、ブロンズメダル（評価された企業の上位35%）を獲得



Appendix

- 米ドル及びユーロ取引が多いAlphaTheta及びJLabで影響あり
- 円安はグループ全体では営業利益プラスの影響

概要

テイボー

- グローバルで販売及び仕入ともに円貨取引が基本のため**対米ドル、対ユーロともに影響は僅少**

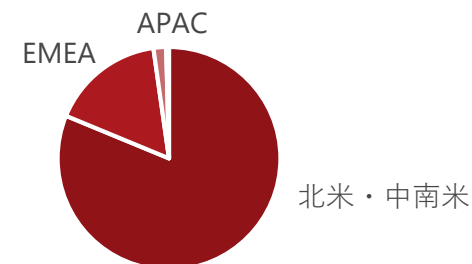
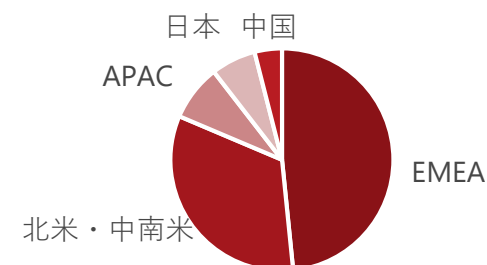
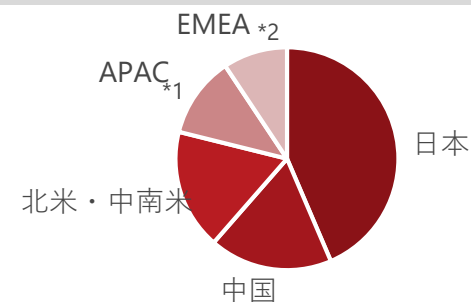
AlphaTheta

- 販売は各地域通貨を基本とし、仕入は米ドル
- EMEAの売上収益が大きいいため、**対ユーロで円安は利益プラス**
- 北米を中心とする米ドルでの売上収益が仕入と相殺されるため、**対米ドルの影響は軽微**

JLab

- 販売は各地域通貨を基本とし、仕入は米ドル
- 米国の売上収益が大きいため、**対米ドルで円安は利益プラス**
- 米国以外は売上収益がまだ小さいため影響は軽微

FY24 地域別売上収益構成比



*1 APACは、アジア、オーストラリア（日本、中国を除く）

*2 EMEAは、ヨーロッパ、中東、アフリカ

為替の通期連結業績への影響は以下のとおり

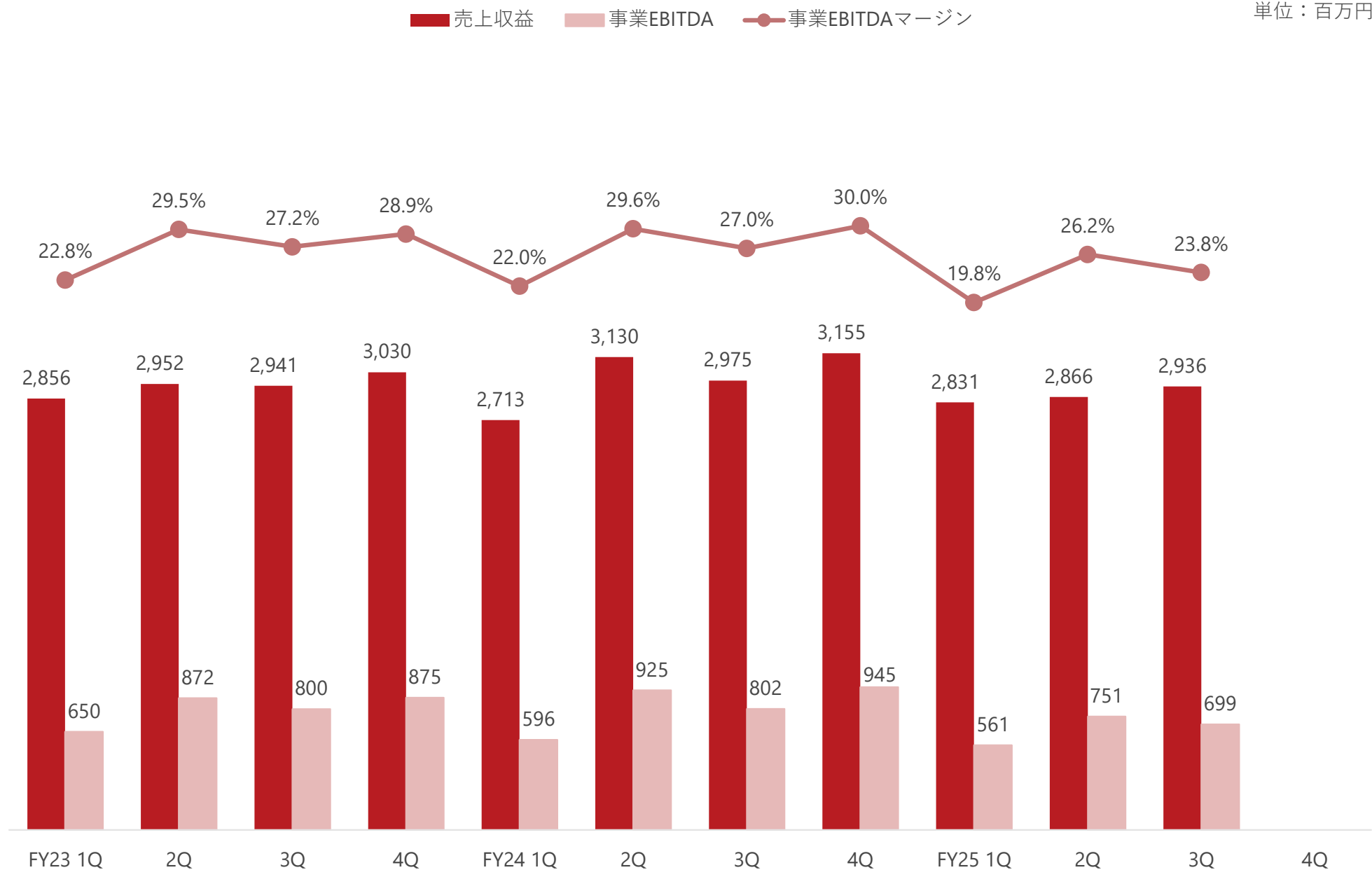
※2025年11月14日更新

為替レート（平均）の1円円安による影響額

通貨	FY25 予想 為替前提	売上収益	事業EBITDA	営業利益
米ドル	148.2円	+4.4億円	+0.4億円	+0.4億円
ユーロ	167.4円	+1.9億円	+1.6億円	+1.6億円

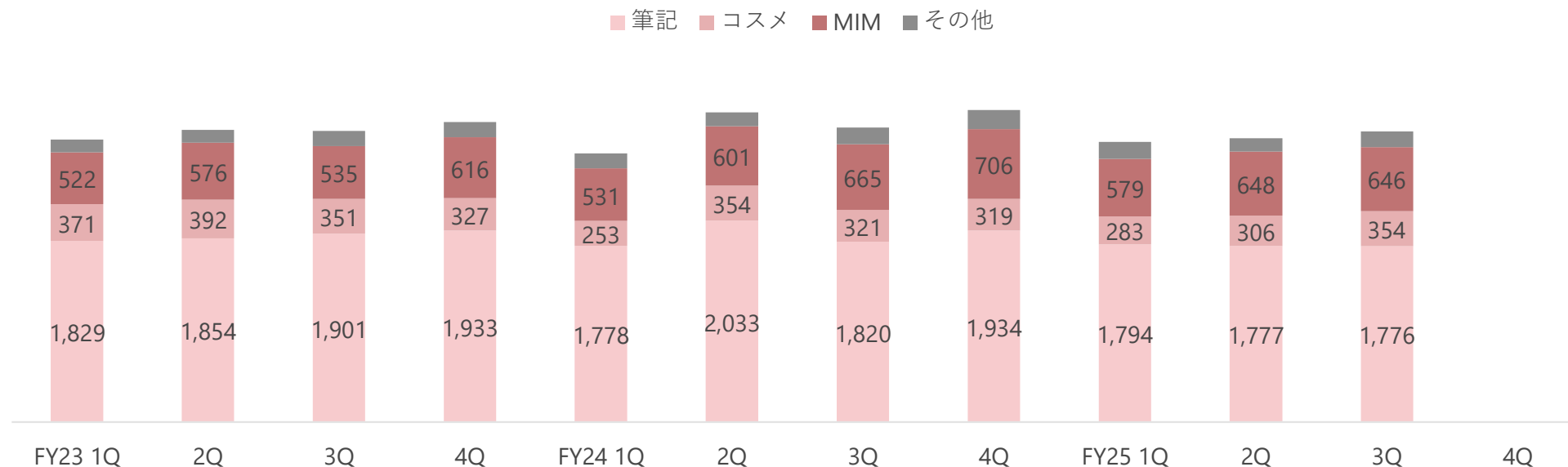
為替レート（期末）の1円円安による影響額

通貨	FY25 予想 為替前提	売上収益	事業EBITDA	営業利益
米ドル	148.0円	-	-	+0.1億円
ユーロ	173.0円	-	-	+0.3億円



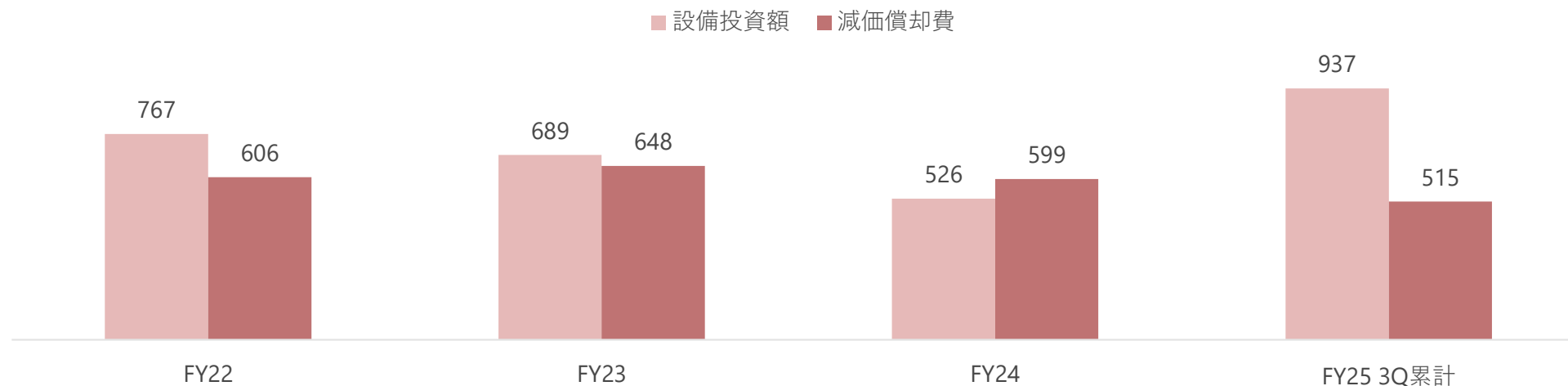
カテゴリ別売上収益推移

単位：百万円

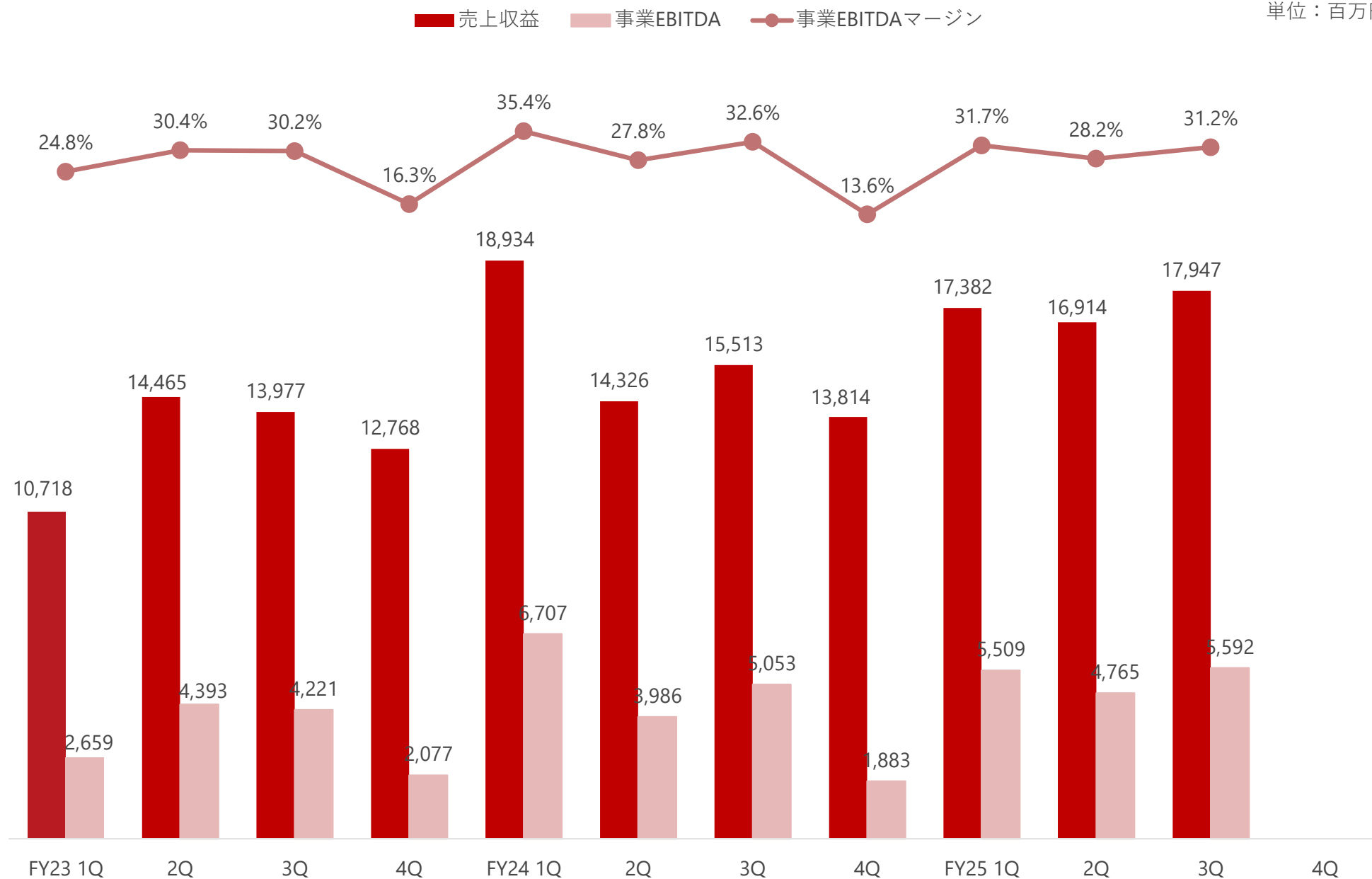


設備投資・減価償却費^{*1}

単位：百万円



*1 使用権資産に係る償却費及びPPAの償却費を除く

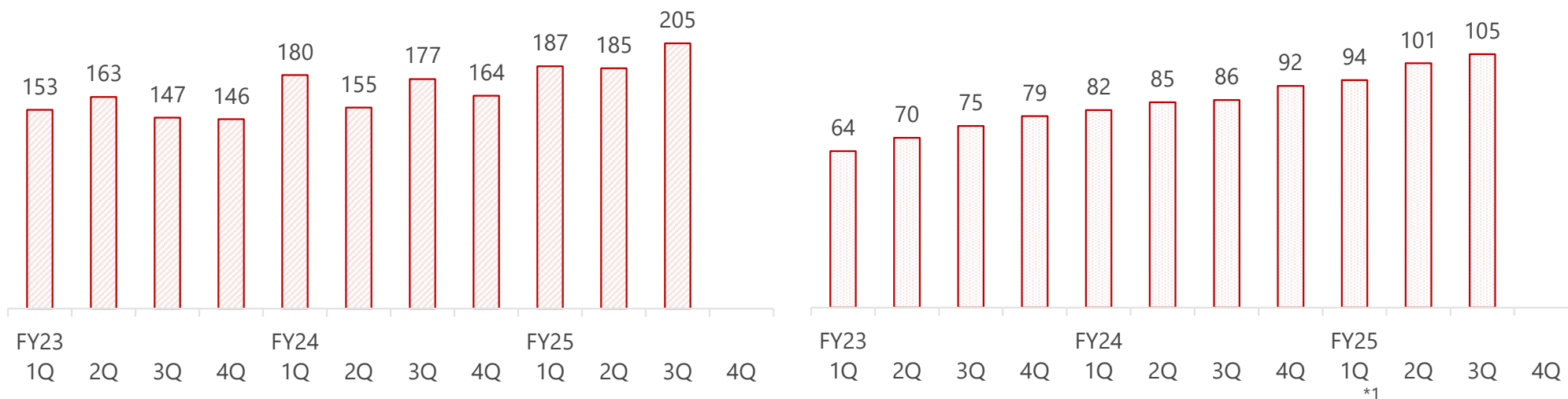


DJ機器出荷台数

単位：千台

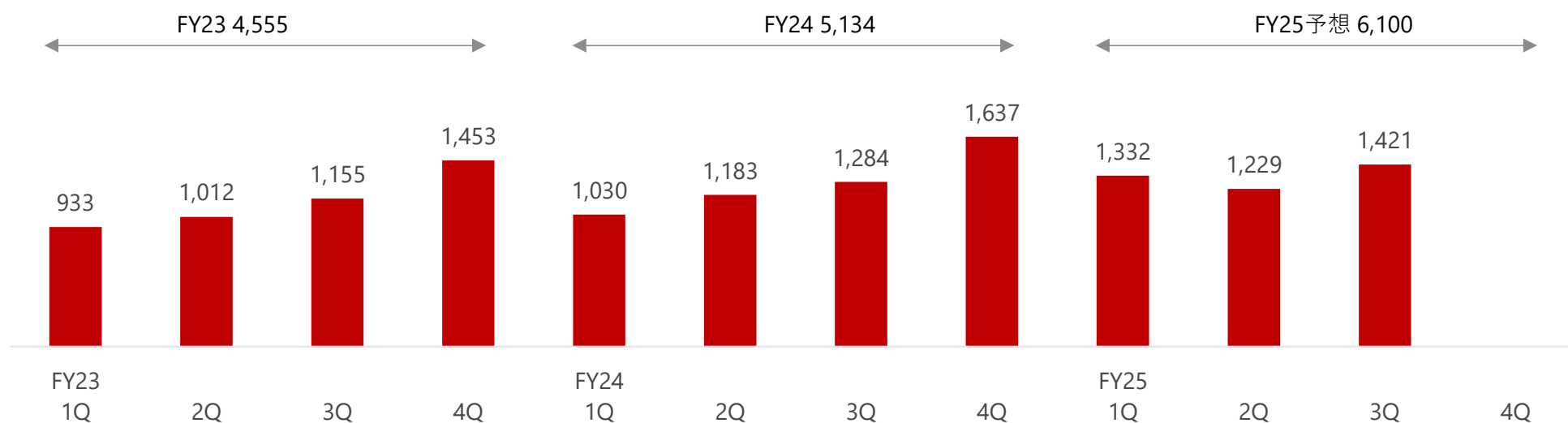
DJ向けアプリケーションMAU

単位：万人



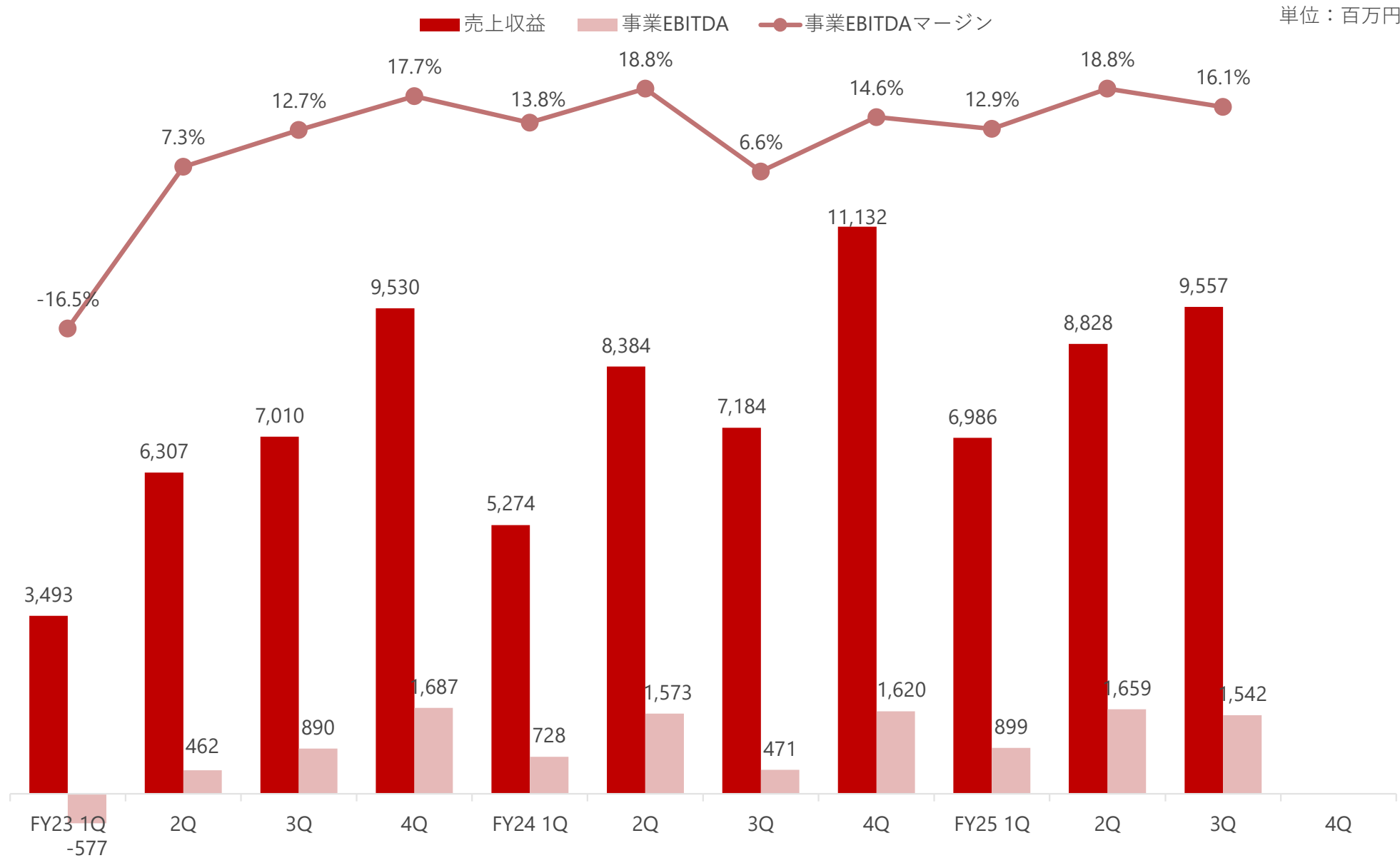
研究開発費^{*2}

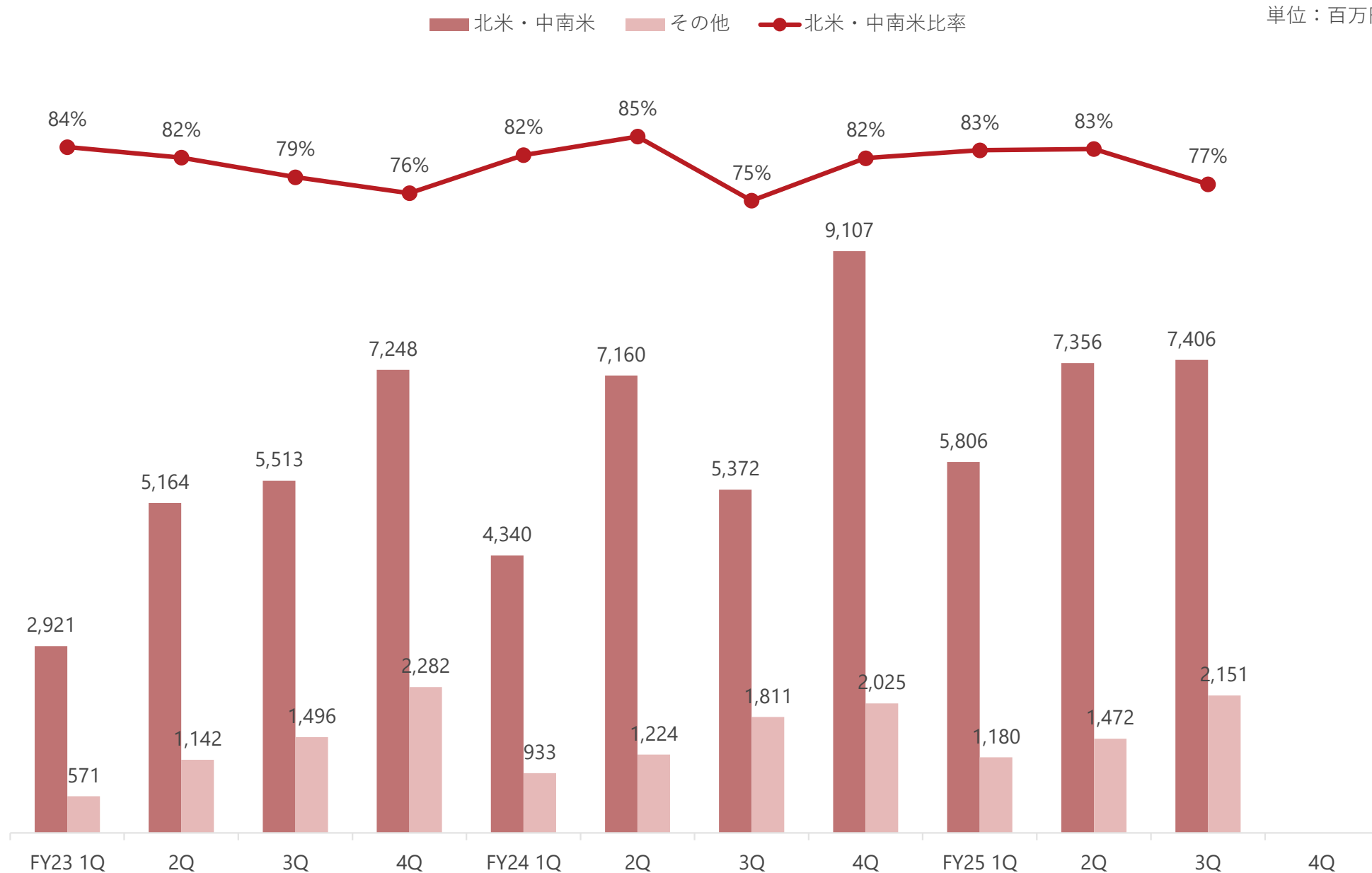
単位：百万円



*1 システムエラーによりデータが欠落した2025年2月分を除く

*2 FY25 2Qに研究開発費の定義を見直し、FY23 1Qから数値を更新





社名 ノーリツ鋼機株式会社（プライム市場：7744）

代表者 代表取締役CEO 岩切 隆吉

創業 1951(昭和26)年6月

設立 1956(昭和31)年6月

資本金 7,126,028,200円

本社 東京都港区麻布十番1-10-10 ジュールA 5階

取締役	岩切 隆吉	取締役 (監査等委員)	太田 晶久
	横張 亮輔		高田 剛
	村瀬 和絵		町野 静

部品・材料

先端及び極小部材の製造事業

テイボー株式会社

会社名 テイボー株式会社
代表者 代表取締役社長 河内清志
資本金 5,000万円
主要株主 テイボーホールディングス株式会社
事業内容 筆記分野ペン先部品（フェルト、合成繊維、プラスチック）、非筆記分野、先端部材、コスメ用ペン先部材（合繊芯、プラスチック芯、ポリブチレンテレフタレート樹脂（PBT）ブラシなど）等の製造・販売

■グループ会社

泰宝制筆材料(常熟)有限公司（テイボー100%子会社）
 ・マーキングペン先部品の中国における製造・販売拠点

株式会社 soliton corporation（テイボー100%子会社）
 ・コスメ用ペン先部材の製造・販売

MIM製品の製造事業

浜松メタルワークス株式会社

会社名 浜松メタルワークス株式会社
代表者 代表取締役社長 鈴木浩
資本金 5,000万円
主要株主 テイボーホールディングス株式会社
事業内容 MIM製造部品の製造・販売及び研究開発

* テイボーホールディングス株式会社はノーリツ鋼機の100%子会社です

音響機器関連

音響、音楽制作機器の商品開発事業

AlphaTheta株式会社

会社名 AlphaTheta株式会社
 （旧Pioneer DJ株式会社）
代表者 代表取締役社長 片岡芳徳
資本金 1億円
主要株主 ノーリツ鋼機株式会社
事業内容 DJ/CLUB機器、業務用音響機器、音楽制作機器の商品開発・設計・及び販売、ならびにそれらのサービスに関する事業

■販売子会社

AlphaTheta EMEA Limited
AlphaTheta Music Americas, Inc.
AlphaTheta (Shanghai) CO., Ltd.
AlphaTheta SG Pte. Ltd.

音響機器関連

パーソナルオーディオデバイス製品事業

PEAG, LLC dba JLab

会社名 PEAG, LLC dba JLab
代表者 Win Cramer , CEO
資本金 19M USD
主要株主 ノーリツ鋼機株式会社
事業内容 パーソナルオーディオデバイス及びテクノロジー製品の設計及び販売